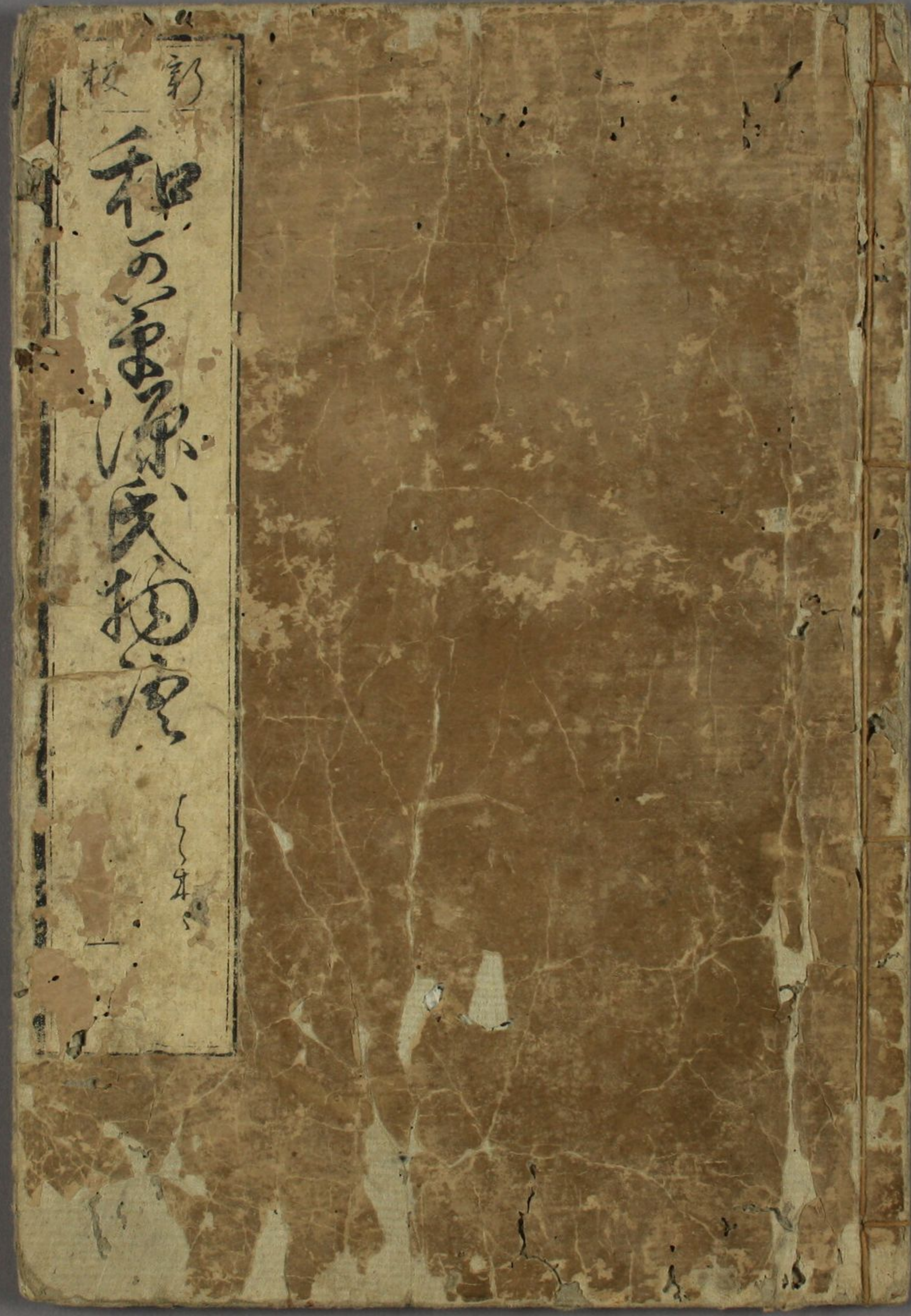




新板

和の源氏物語

し
し
し



石隠文庫

川の草源氏物語のちれある其の分
いさゝの濃下山一筆はさく。湖水の月く。源氏
明后のけいけい。六十五帖。わさしれきり
ふの筆は。今の世は。氣情。多と。会
ふ。家。云々。根。西の。所。世の。美。草
い。た。歌。角。に。れ。し。う。十。時。全。永。回。の。年。春。
書。其。の。末。に。應。と。筆。の。は。し。り。の。

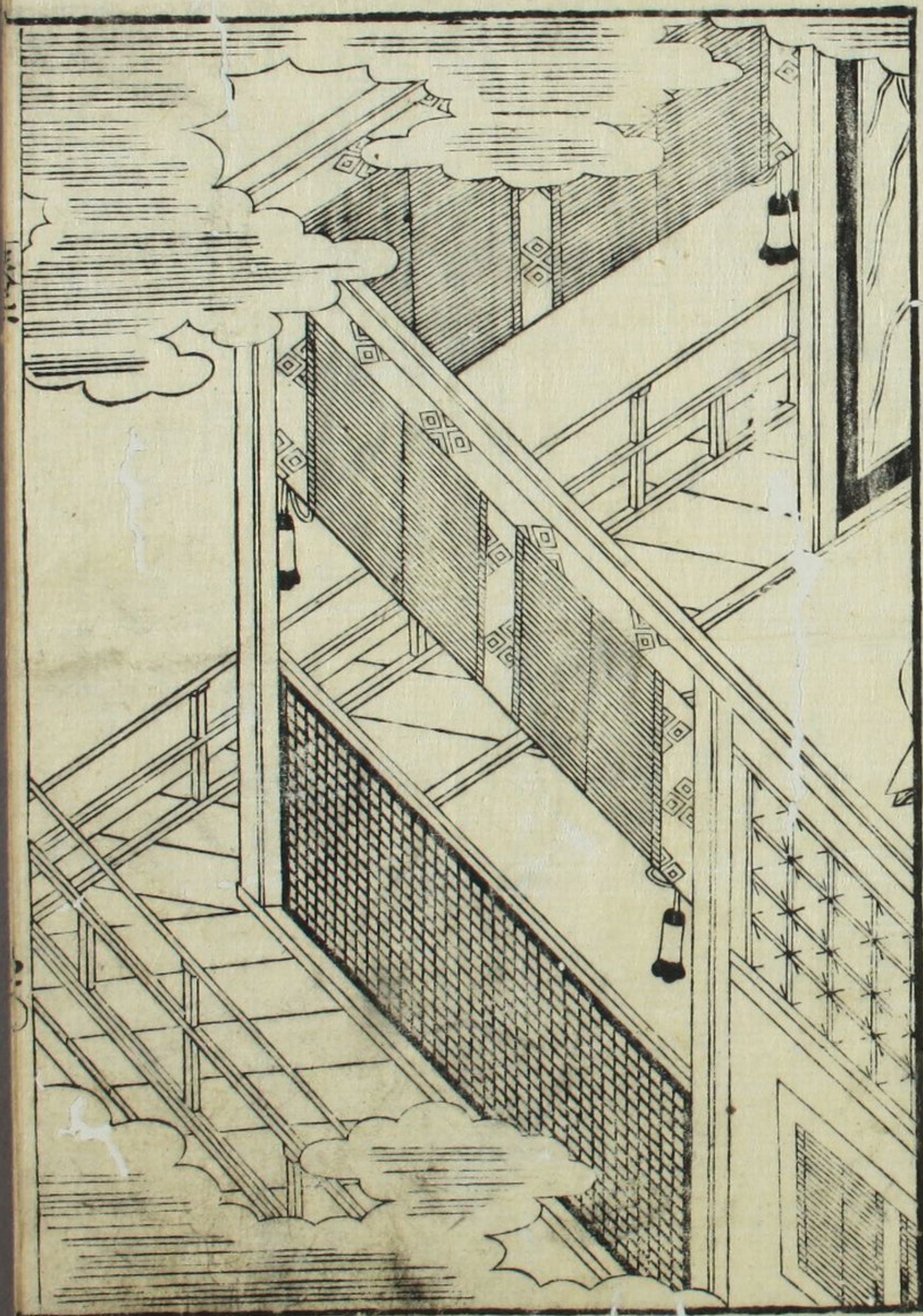
洛陽隱士

容膝軒



理^{しり}と示^{しめ}し仲^{なかつ}乃^{すなは}美^みおととらゝめてづゐは佛^{ほとけ}入^{いれ}

卷八



[illegible][illegible]



Handwritten Japanese text in a cursive style (sōsho). The text is arranged in vertical columns, reading from right to left. The characters are fluid and connected, typical of the cursive script used in personal letters or literary works of the Edo period. The text is contained within a rectangular border on the left page of the open book.

つゝ力のなきとるひに
力つゝささるけふはわたりし
ふ症に

いづれも
あつた
うら
てと
あは
あし
ちん

[illegible]

こゝろをふくむとく——ふくむとくもわづらひ
 ぬきとくふくむとく。おひつゝふくむとくふくむとく
 わづらひふくむとく。ふくむとくふくむとくふくむとく
 らんもふくむとくふくむとく——にふくむとく
 もふくむとく

こゝろをふくむとく——ふくむとくもわづらひ
 ぬきとくふくむとく。おひつゝふくむとくふくむとく
 わづらひふくむとく。ふくむとくふくむとくふくむとく
 らんもふくむとくふくむとく——にふくむとく
 もふくむとく

めえんわてうゝも魚より糸

[illegible]

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

[illegible]

